

エン・ジャパン 「男性育休」に関する調査レポート

エン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）は、運営するミドル世代のための転職サイト『ミドルの転職』（<https://mid-tenshoku.com/>）上で、サイトを利用している35歳以上のユーザーを対象に「男性育休」についてアンケートを行ない、2,066名から回答を得ました。

（詳しくはHPで <https://corp.en-japan.com/newsrelease/2023/33169.html>）

調査結果概要

- ★ 約8割が男性の育休取得に「賛成」と回答。妥当だと思う期間は「1か月～3か月未満」が最多で男女差あり。
- ★ 9割の男性が「育休を取得したい」と回答。
- ★ 育休取得経験がある男性は1割未満。期間は「1日～5日未満」が最多。
- ★ 男性の育休取得率が低い理由、トップは「育休を取得しづらい雰囲気がある」。

1. 男性が育休を取得することについて賛成ですか

「男性が育休を取得することについて賛成ですか、反対ですか？」と伺うと、79%が「賛成」と回答しました。年代別では30代が、男女別では男性のほうが「賛成」の割合が若干多い結果となりましたが、年代別、女別ともに大きな差は見られませんでした。

2. 男性が育休を取得する際、妥当な期間はどのくらいだと思いますか

「男性が育休を取得する際、妥当な期間はどのくらいだと思いますか？」と伺うと、「1か月～3か月未満」が26%で最多に。男女別で見ると、最多は「1か月～3か月」が26%で共通でしたが、2番目に多い回答は男女間で異なる結果に。男性は「3か月～6か月」（20%）、女性は「1年以上」（20%）と、妥当だと思う育休取得期間に男女差が見られました。

	1～5日未満	5日～2週間未満	2週間～1か月未満	1か月～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～9か月未満	9か月～1年未満	1年以上
全体	3%	8%	17%	26%	20%	3%	9%	13%
男性	3%	8%	18%	26%	20%	3%	9%	12%
女性	4%	6%	12%	26%	17%	4%	11%	20%

3. 9割の男性が「育休を取得したい」と回答

男性に「もしこれからお子さんが生まれるとしたら、育休を取得したいと思いますか？」と伺うと、89%が「取得したい」（積極的に取得したい：47%、できれば取得したい：42%）と回答しました。2019年の同調査と比較すると「積極的に取得したい」の回答単体では6%増加と、微増の結果となりました。

4. 育休取得経験がある男性は1割未満。期間は「1日～5日未満」が最多

男性で、かつお子さんをお持ちの方に「これまでに育休を取得したことはありますか？」と伺うと、「ある」と回答した方は8%に留まりました。続いて、「ある」と回答した方に育休を取得した期間を伺うと、「1日～5日未満」が43%で最多でした。取得経験、取得期間ともに、2019年の結果と比較し、大きな変化は見られませんでした。

	1～5日未満	5日～2週間未満	2週間～1か月未満	1か月～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～9か月未満	9か月～1年未満	1年以上
2023年	43%	24%	7%	11%	6%	2%	2%	4%
2019年	43%	21%	8%	9%	6%	4%	1%	6%

「育休を取得して良かったと思うことがあれば教えてください」

- ・社内での育休取得者が増えるきっかけになった。（38歳）
- ・上長含め育休取得に前向きな会社の姿勢を感じられたこと。（38歳）
- ・今後家族でどのような生き方をしたいかなど、自分のキャリアを見つめ直す良い時間となった。（40歳）
- ・夫婦関係が良くなった。（41歳）
- ・いかに「子育てした気になっているだけ」なのかを再認識できた。（43歳）
- ・子育ての課題をリアルタイムで共有できたこと。（51歳）
- ・誕生から半年の昼夜無い生活を知れたこと。それを後輩に伝えられたこと。（57歳）
- ・家事分担を積極的に申し出る機会にもなったこと。（59歳）

5：男性の育休取得率が低い理由、トップは「育休を取得しづらい雰囲気がある」

男性育休の取得率が低い理由を伺うと、トップは「育休を取得しづらい雰囲気がある」（61%）でした。次いで「職場が人手不足」（54%）、「収入を減らしたくない」（52%）が続きます。最も男女差があった回答は「育児は女性の役割という考え方が根深い」で27ポイントの差が開きました（男性：34%、女性：61%）。